

自動シートカッター AUTO SHEET CUTTER

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

日本語

User's Manual

Be sure to read this User's Manual before using the cutter.
Keep this manual handy for future reference.

English

目次

目次	3
はじめに	4
第1章 ご使用の前に	6
1.1 安全にお使いいただくために	6
1.2 同梱品の確認	7
1.3 カッター本体各部の名称	7
1.4 自動シートカッターの特徴	7
第2章 自動シートカッターのセット／取り外し	9
2.1 自動シートカッターのセット	9
2.2 自動シートカッターの取り外し	10
第3章 自動シートカッターの使い方	11
3.1 シートの種類	11
3.2 操作パネルのカッター機能の設定	12
3.3 カットモードの設定	13
3.4 先端カットの設定	14
3.5 カット位置調整の設定	14
3.6 プリンタメッセージ	15
第4章 日常の清掃	16
4.1 カッター刃の清掃	16
4.2 カッター外装の清掃	17
第5章 主な仕様	18

はじめに

このたびは《自動シートカッター》をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書には《自動シートカッター》の機能と操作方法および使用上の注意について記載してあります。各機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

本取扱説明書中のシンボルマークとシグナル用語は、下記の意味を定義するものです。
取扱説明書の指示を必ずお守りください。



警告

取扱いをあやまった場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が記載されています。安全にお使いいただくために、必ずこの警告事項をお守りください。



注意

取扱いをあやまった場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が記載されています。安全にお使いいただくために、必ずこの注意事項をお守りください。



お願い

操作上必ず守っていただきたい重要事項や禁止事項が記載されています。機械の故障や損傷、および誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。



MEMO

操作上の指示、および補足説明が記載されています。お読みになりご活用ください。



参考

操作の参考となる項目（ページ等）が記載されています。お読みになることをおすすめします。

お客様へのお願い

- ・本書に記載されている一部または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ・本装置の仕様や本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどで、お気づきの点がございましたらお近くの販売店までご連絡ください。
- ・本装置を運用した結果については、上記に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

第1章 ご使用になる前に

1.1 安全にお使いいただくために

本カッターを安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。おもわぬ火災や感電、あるいはケガなどのトラブルの原因となることがあります。

警告

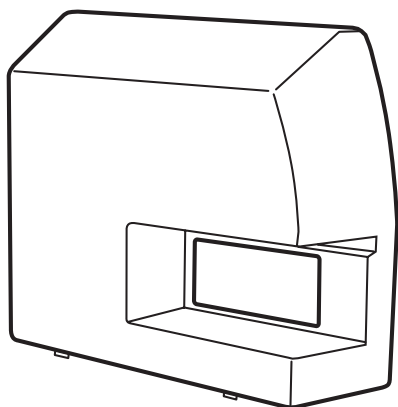
- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに、本カッターを設置しないでください。
- 本カッターの近くで可燃性のスプレーなどは使用しないでください。
- 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態が発生した場合、すぐに、プリンタの電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜き、お近くの販売店までご連絡ください。
- 本カッターを分解・改造しないでください。
- 本カッターの外装を清掃する時は、水に湿らせ固くしぼったガーゼを使用してください。アルコール、ベンジン、シンナー等の引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電、故障の原因になります。
- 接続コネクタは確実に奥まで差込んでください。濡れた手で接続コネクタに触れないでください。

注意

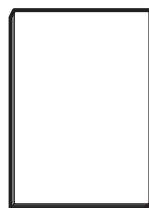
- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。
- 湿度やホコリの多い場所、高温や火気の近くには設置しないでください。
- じゅうたんやカーペットなどの上に設置しないでください。
- 万一、異物(金属片、水、液体等)が本カッターの内部に入った場合、まず、プリンタの電源スイッチをOFFしてください。電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店までご連絡ください。
- 動作中、シートを無理に引っ張らないでください。カット不良や故障の原因になります。
- 本カッターでシート以外の物をカットしないでください。刃を損傷したり、電気部品のショートの原因になります。
- 直射日光のあたる場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。また、規定の温度、湿度にてのご使用、保管をお願いします。
使用環境(プリンタ本体に準ずる) 温度:15~32.5℃ 湿度:10~80%(ただし結露なきこと)
保管環境(プリンタ本体に準ずる) 温度:5~35℃ 湿度:10~90%(ただし結露なきこと)
- 清掃は、プリンタ本体の電源スイッチをOFFにし、本カッターをプリンタから取り外して行ってください。
- 鋭利な刃物が装着されていますので、カッター刃や排出口に指などを入れしないでください。

1.2 同梱品の確認

以下のものが同梱されていることを確認してください。

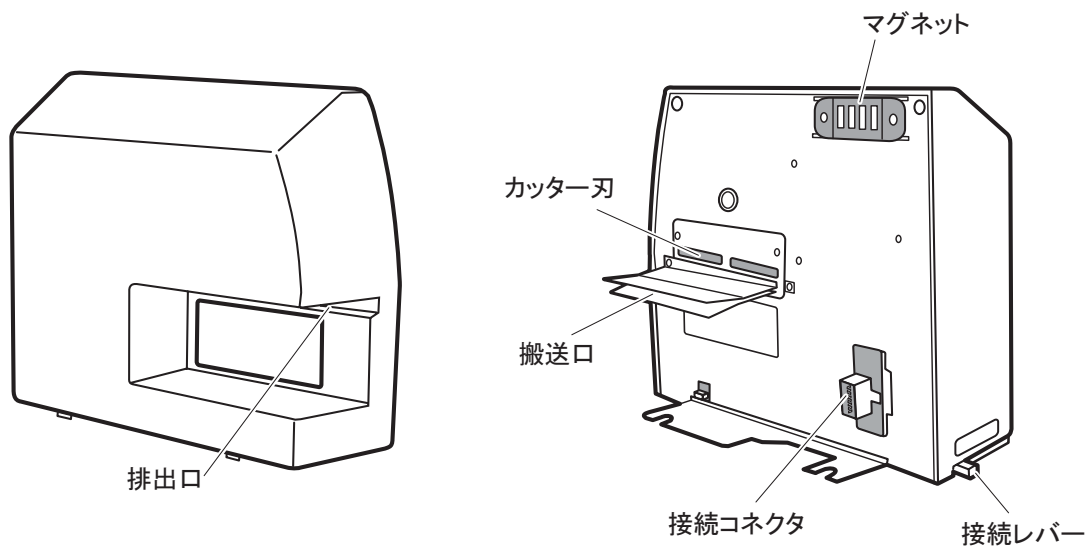


自動シートカッター



取扱説明書
(本書)

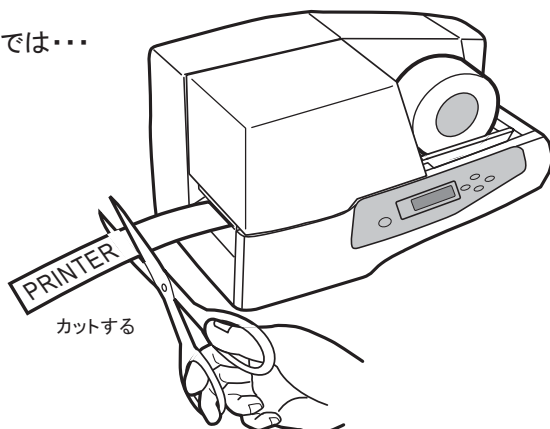
1.3 カッター本体各部の名称



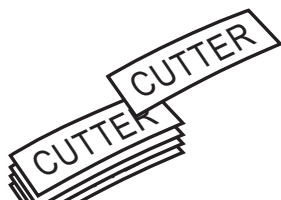
1.4 自動シートカッターの特長

本カッターは、プリンタの排出口にワンタッチ装着が可能で、自動でラベルシートや連続ロールシートを設定したサイズにカットすることができます。

今までは...



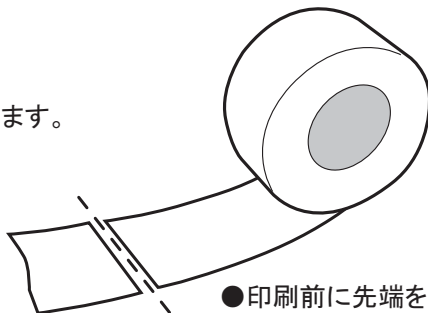
●用紙サイズごとに
カットすることができます。



●自動でカットされます。



●印刷前に先端をカットし、
用紙の先端を整えることができます。

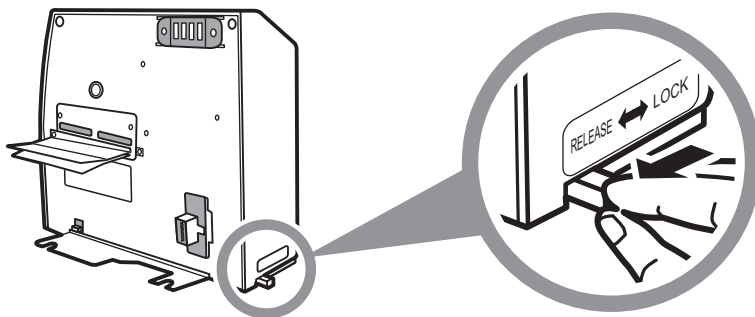


第2章 自動シートカッターのセット／取り外し

2.1 自動シートカッターのセット

ここでは、本カッターをプリンタにセットする手順について説明します。

(1) 接続レバーを“RELEASE”の位置に切替えます。



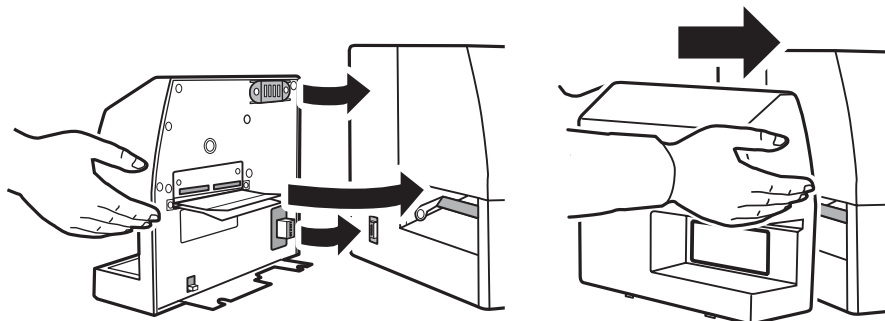
⚠ 注意

本カッターのセットの際は、プリンタの電源がOFFになっていることを確認してください。

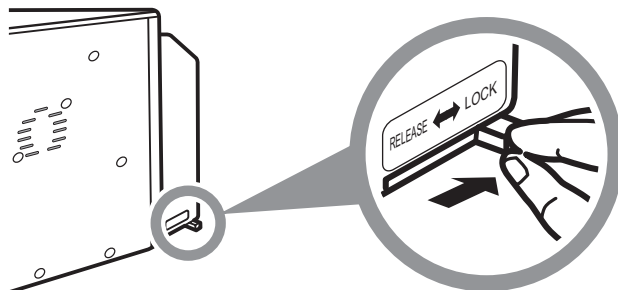
🙏 お願い

本カッターのセットの際に、接続レバーを“LOCK”のまま行なうと装着ができません。また、レバーの破損の原因になりますのでご注意ください。

(2) 接続コネクタをプリンタ側のオプション差込口に合わせて、プリンタに確実に奥までセットしてください。



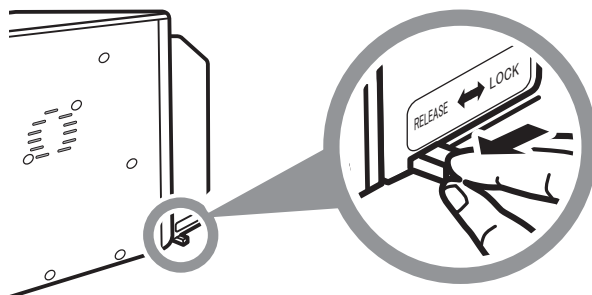
(3) 接続レバーを“LOCK”の位置に切換え固定します。



2.2 自動シートカッターの取り外し

ここでは、本カッターをプリンタから取り外す手順について説明します。

(1) 接続レバーを“RELEASE”の位置に切換えます。



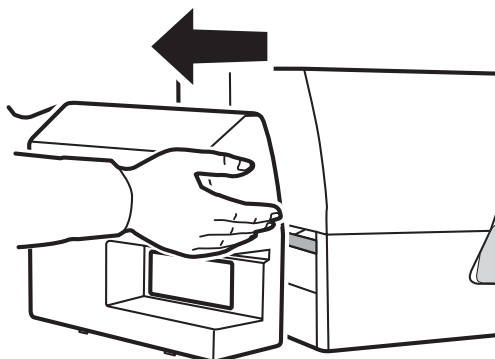
⚠ 注意

本カッターの取り外しの際は、プリンタの電源がOFFになっていることを確認してください。

🙏 お願い

本カッターの取り外しの際に、接続レバーを“LOCK”のまま行なうとレバーの破損の原因になりますのでご注意ください。

(2) プリンタから本カッターを引き出してください。



第3章 自動シートカッターの使いかた

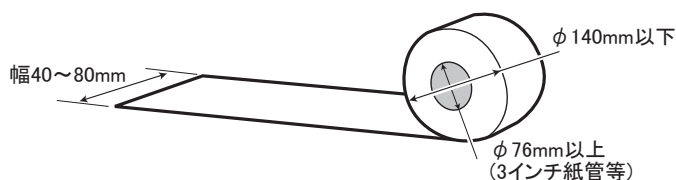
ここでは本カッターの使用方法について説明します。

3.1 自動シートカッターに適したシートの種類

本カッターでシートをカットする場合、仕様に合った下記のシートを選んでご使用ください。

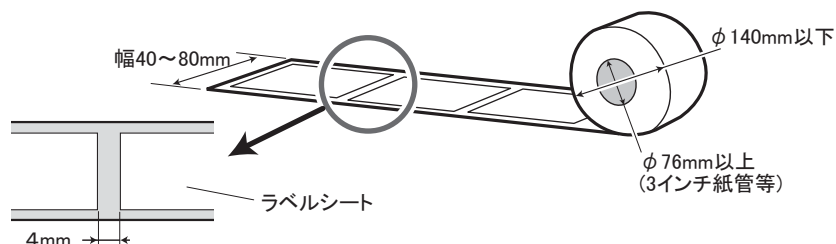
()内はプリンタドライバの設定項目名です。

1. 連続ロール状シート(ロールシート(つや有り・つや無し))



- ・つや有り…金色および銀色の印刷用ポリエステルフィルムで表面に光沢のあるもの
- ・つや無し…銀色の印刷用ポリエステルフィルムで表面に光沢のないもの

2. ダイカットシートロール(ダイカットラベル、またはラベルシート)



ダイカットシートロールに頭出しができない種類がありますので、詳細については、お近くの販売店にご相談ください。

👉 お願い

本カッターはシート専用です。それ以外のご使用にならないでください。

・使用不可…アクリルプレート、塩ビ硬質プレート

また、穴付きロール状シートなどはミシン目(ハーフカット)がありますのでご使用にならないでください。




プリンタ本体の取扱説明書
「2.8 ロール状シートのセット」
「3.4 プリンタドライバの使いかた」または「3.4 印刷設定」
をご覧ください。

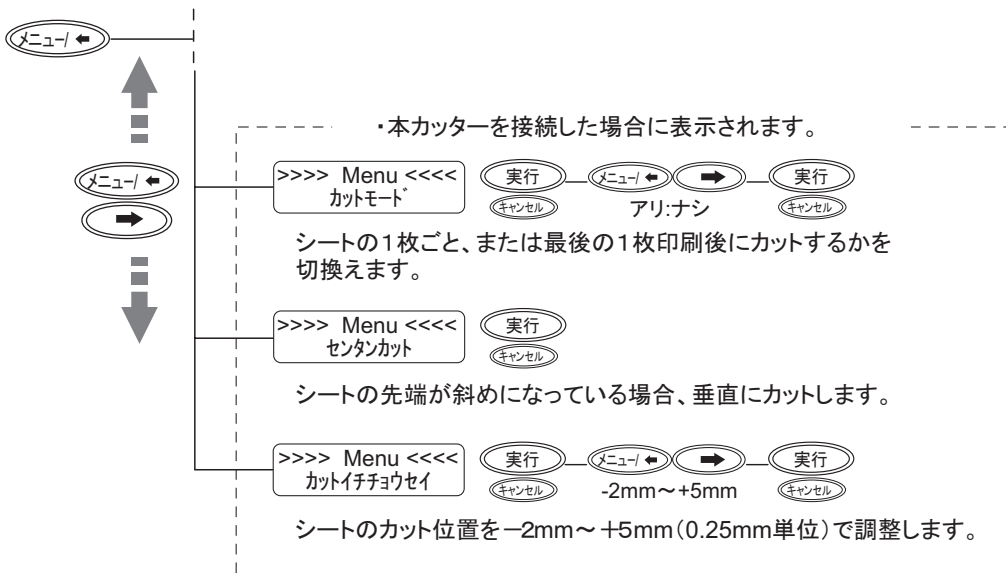
3.2 操作パネルのカッター機能の設定


プリンタの印刷準備と本カッターの接続が完了しましたら準備完了です。
本カッターの機能としてプリンタの操作パネルより3つの機能をご使用になれます。

1. カットモード
2. 先端カット
3. カット位置調整

 本書の
「3.3 カットモードの設定」「3.4 先端カットの設定」
「3.5 カット位置調整の設定」をご覧ください。


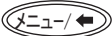



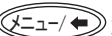

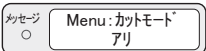
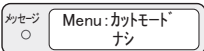

これらのモードは、ディスプレイの表示は本カッターをプリンタに接続した場合のみ表示されます。

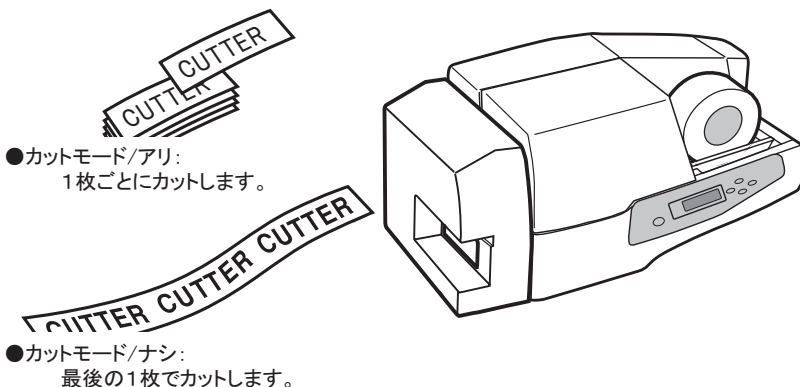


 プリンタ本体の取扱説明書
「2.1 操作パネルの名称と働き」をご覧ください。

3.3 カットモードの設定

印刷されたシートを1枚ごとカットするか、印刷の最後にカットするかを選択します。

- (1)  キーを押します。
- (2)  か、 キーを押し、メニュー項目を変更させます。
 -  表示させます。
- (3)  キーを押し、 か  キーで選択項目を変更させます。
 -   いずれかを表示させます。
- (4)  キーを押し、選択します。



お願い

シートをカットする場合、セットしたシートに合わせドライバ上の“プレートの種類”を設定してください。

- ・連続ロール状シート → “ロールシート”
- ・ダイカットシートロール → “ダイカットラベル”または“ラベルシート”

使用の際は、本カッターの排出口をふさぐ位置まで積載しないでください。



ダイカットシートロール(“ダイカットラベル”または“ラベルシート”)を選択した場合は、カットモードの設定に関係なく最後の1枚でカットされます。1枚ごとのカットはできません。

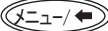
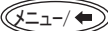


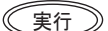
(ただし、プリンタ本体のメニュー機能の設定によって、印刷品質を保つため、最後の1枚でなくてもカットされる場合があります。)

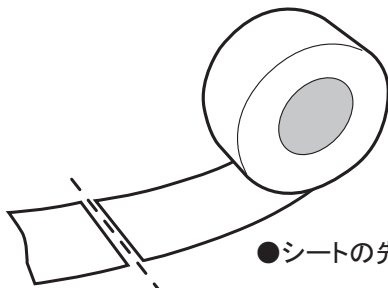
注意

“カットモード/アリ”でシートの最後端から150mm以内にカット位置がある場合はカットされず、そのまま排出されますのでご注意ください。

3.4 先端カットの設定

シートの先端が斜めになっている場合、先端を垂直にカットします。

- (1)  キーを押します。
- (2)  か、 キーを押し、メニュー項目を変更させます。
 -  表示させます。
- (3)  キーを押すと先端をカットします。



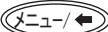
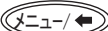





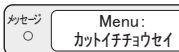
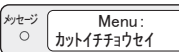

●シートの先端をカットします

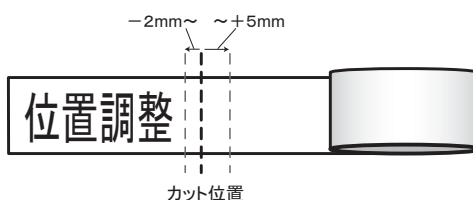
お願い

センタンカット機能は、印刷前にロールシートの先端をまっすぐに整えるためのカット機能です。ダイカットシート(ラベルロールシート)にこの機能を使うと、ラベルシート(シール)をカットすることがありますのでご注意ください。

3.5 カット位置調整の設定

シートのカット位置を-2mm~+5mm(0.25mm単位)の範囲で調整できます。
(カット長さを調整したい時に、ご使用ください。)

- (1)  キーを押します。
- (2)  か、 キーを押し、メニュー項目を変更させます。
 -  表示させます。
- (3)  キーを押し  か  キーで選択項目を変更させます。
 -  ~  いずれかを表示させます。
- (4)  キーを押し、選択します。



3.6 プリンタメッセージ

本カッターを使用中に、プリンタ本体のディスプレイのメッセージが表示された場合、以下を参考に考えられる原因をチェックし、適切な処置を行なってください。

カッターユニットヲ
ハズシテクダサイ

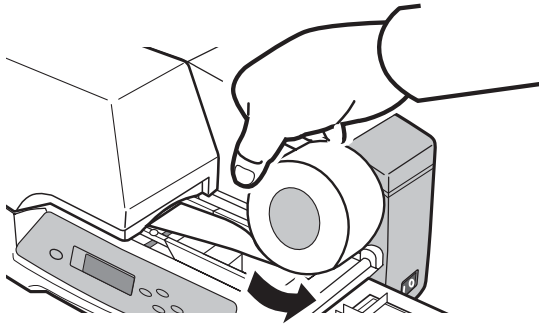
原因：本カッター接続時に、シート以外の厚めのプレート等がセットされた。
処置：本カッターはシートカットのみでプレートカットには対応しておりません。
カッターを取り外し、カットできるシートをセットします。
取り外しかたやカット可能なシート厚については、
本書「第2章 自動シートカッターのセット／取り外し」「第5章 主な仕様」をご覧ください。

セットサレタハイタイガ
アツスキテカットデキマセン

原因：シートの先端をカットする際に、セットされているシートの厚みが厚い。
処置：カット可能な厚みのシートをセットし直してください。
カット可能な厚みについては、本書「第5章 主な仕様」をご覧ください。

カットデキマセン
ハノセイソウヲシテクダサイ

原因：カッター刃に(ラベルの)糊が付着し、シートをカットできなかった。
処置：次の手順で操作します。
(1)シートを引き抜きます。



(2)シートを引き抜いた後、カッター刃を清掃してください。
カッター刃の清掃については、本書「4.1 カッター刃の清掃」をご覧ください。

第4章 日常の清掃

本カッターの性能を維持するために、外装やカッター刃を定期的に清掃してください。



注意

- 清掃は、プリンタ本体の電源スイッチをOFFにして、本カッターをプリンタから取り外して行なってください。
- カッター刃は、たいへん鋭利な刃物です。カッター刃や排出口には絶対、指などを入れないでください。

4.1 カッター刃の清掃

本カッターでカットしていると、カッター刃に糊が付着し、うまくカットできなくなることがあります。常に良好な状態でカットできるようにするため、刃先に糊が付着したら清掃を行なってください。（目安として100カットごとに清掃）

カッター刃を清掃するときは、市販のシール(テープ)剥がし製品(刷毛タイプのもの)と綿棒をご用意ください。



警告

カッター刃を清掃するときは、市販のシール(テープ)剥がし製品(刷毛タイプのもの)と綿棒をご用意ください。シール剥がし製品はスプレータイプやペンタイプのものなどいろいろなものがありますが、必ず刷毛タイプのものご使用ください。刷毛タイプでないものを使用した場合、本製品の故障の原因になります。特にスプレータイプのは、スプレー内の成分が製品内部に入ると、火災・感電の原因になります。絶対に使用しないでください。市販製品については、市販製品の取扱い上の注意をご確認の上、ご使用ください。

カッター刃の清掃のしかたは次のとおりです。

- (1) プリンタの電源を切り、本カッターをプリンタから取り外します。



本書の「第2章 自動シートカッターのセット/取り外し」をご覧ください。

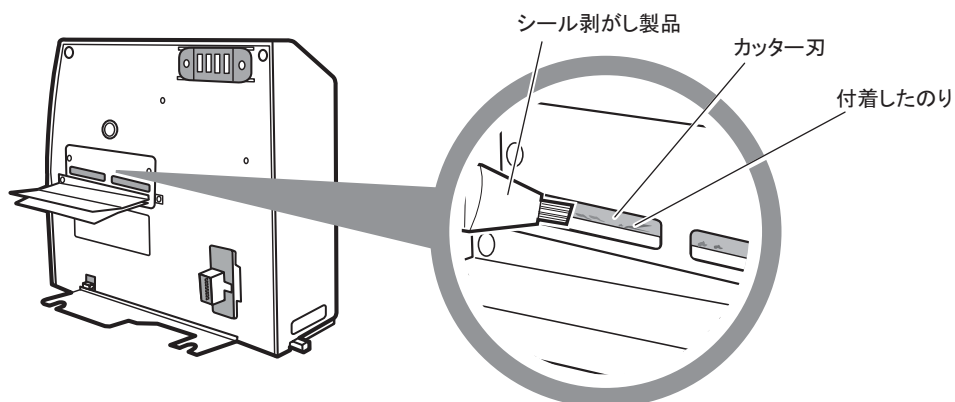
- (2) 市販の「シール剥がし製品(刷毛タイプのもの)」と綿棒を用意します。



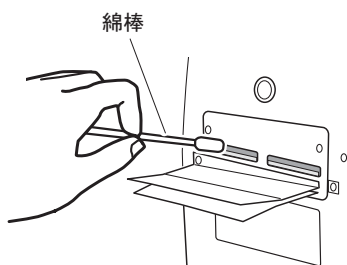
お願い

市販の「シール剥がし製品」はいろいろなものがありますが、必ず刷毛タイプの物をお使いください。スプレータイプやペンタイプのは絶対に使用しないでください。

(3) カッター刃の刃先に付着している糊に、シール剥がし製品の刷毛部分を軽くあてます。



(4) 剥がれた糊を、綿棒を使って拭き取ります。



注意

カッター刃の汚れを拭き取るときは、綿棒を使用してください。手を触れたり、紙や布などで拭き取ると、けがの原因になります。



お願い

本カッターの排出口付近にも糊が付着する場合がありますので、同様に清掃してください。

(5) プリンタにカッターをセットし、電源を入れます。

4.2 カッター外装の清掃

カッター本体の外装が汚れたときは、プリンタ本体の電源を切り、水を含ませ固く絞ったガーゼで拭いてください。



警告

本カッターの外装を清掃するときは、水を含ませ固く絞ったガーゼで拭いてください。アルコール、ベンジン、シンナー等の引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が製品内部の電気部品などに接触すると火災や感電、故障の原因になります。

第5章 主な仕様

カット速度	0.8秒／カット
最大カット長さ	500mm
最大カット幅	80mm
最大カット厚	0.38mm以下(剥離紙含む) (ただし、ニスカ株式会社が推奨するもので、 プラスチック板材以外のラベルシート等に限る)
使用環境	使用環境(プリンタ本体に準ずる) 温度: 15~32.5°C 湿度: 10~85% (ただし結露なきこと) 保管環境(プリンタ本体に準ずる) 温度: 5~35°C 湿度: 10~90% (ただし結露なきこと)
インタフェース	プリンタ本体接続用の専用コネクタ
外形寸法 (W x D x H)	210mm x 115mm x 166mm
重量	1.7kg

Contents

Contents	19
Introduction	20
Chapter 1 Before Using Auto Sheet Cutter	22
1.1 Important Safety Information	22
1.2 Details of Enclosed Items	23
1.3 Names of Parts	23
1.4 Features of the Auto Sheet Cutter	24
Chapter 2 Setting Up / Removing the Auto Sheet Cutter	25
2.1 Setting Up the Auto Sheet Cutter	25
2.2 Removing the Auto Sheet Cutter	26
Chapter 3 Using the Auto Sheet Cutter	27
3.1 Types of Sheets That Are Compatible with the Auto Sheet Cutter	27
3.2 Cutter Mode Display on the Operation Panel	28
3.3 Setting the Cut Mode	29
3.4 Setting the Leading-Edge Cut	30
3.5 Setting the Cut Position Adjustment	30
3.6 Printer Messages	31
Chapter 4 Daily Cleaning	32
4.1 Cleaning the Cutter Blade	32
4.2 Cleaning the Exterior of the Auto Sheet Cutter	33
Chapter 5 Specifications	33

Introduction

Thank you for purchasing the Auto Sheet Cutter.

This user's manual describes the Auto Sheet Cutter's features, how to operate the cutter, and cautions concerning its use.

In order to ensure that you fully understand the cutter's features and are able to use it effectively, read this manual carefully before you start using the cutter. Once you have finished reading this manual, retain it for future reference.

The symbols used in this user's manual are described below. Be sure to always follow the instructions given in this user's manual.

WARNING

Indicates situations where mishandling might result in serious injury or even death. For your own safety, be sure to always observe these warnings.

Caution

Indicates situations where mishandling might result in personal injury or damage to property. To protect yourself and your property, be sure to always observe these cautions.

Note

Indicates important information and restrictions concerning operation. Be sure to read this information to prevent the unit from breaking down or being damaged, and to ensure it is not operated incorrectly.

Memo

Indicates operation instructions and supplementary information. Be sure to read and apply this information.

FCC Regulations

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Do not make any changes or modifications to the equipment unless otherwise specified in the manual. If such changes or modifications should be made, you could be required to stop operation of the equipment.

Legal Notice

- Unauthorized transfer or duplication of all or any part of this document is prohibited.
- The content of this document is subject to change without notice.
- Every effort has been made to ensure that the information contained in this guide is correct.
- If any error or omission is found, contact us directly or an authorized sales office representative.
- Nisca Corporation is not responsible for any damages, direct or indirect, arising from or related to the use of this machine.

Chapter 1 Before Using the Auto Sheet Cutter

1.1 Important Safety Information

To ensure safe operation of the cutter, always observe the following warnings and cautions. Failure to observe these cautions could result in fire, electric shock, personal injury, or other accidents.

WARNING

- Do not set this cutter up in the vicinity of alcohol, paint thinner, and other flammable chemicals.
- Do not use flammable sprays in the vicinity of the cutter.
- If the cutter should begin to smoke or emit an unusual odor, or if any other abnormality should develop, turn off the printer power immediately, unplug the power cord, and then contact your dealer.
- Do not attempt to disassemble or modify this cutter.
- Use only a damp cloth to clean the cutter. Never use alcohol, thinner, benzene or any other flammable liquids which can cause a fire, serious electrical shock or damage on the cutter.
- Plug in the connector as far as it will go. Do not touch the connector with wet hands.

Caution

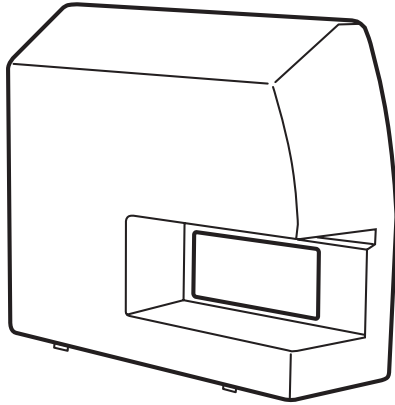
- Do not set up the cutter on an unstable surface or in a location that is subject to vibration.
- Do not set up the cutter in a hot, humid or dusty location, nor in the vicinity of an open flame.
- Do not set up the cutter on a rug or carpet.
If any foreign matter (such as metal filings, water, or other liquids) gets inside of the cutter, turn off the printer power immediately, unplug the power cord, and then contact your dealer.
- Do not pull on the sheet while the cutter is in operation. Doing so could result in poor printing, and could even damage the cutter.
- Do not use the cutter to cut anything other than sheets. Doing so could damage the blade, and also could short the electrical components.
- Do not use or store the cutter in a humid or dusty location, or in a location that is exposed to direct sunlight. The cutter should only be used under conditions that are within the indicated temperature and humidity ranges.

Operating environment (same as the printer)	temperature: 15~32.5°C (59~90.5°F)
	humidity: 10~80% (with no condensation)
Storage environment (same as the printer)	temperature: 5~35°C (41~95°F)
	humidity: 10~90% (with no condensation)

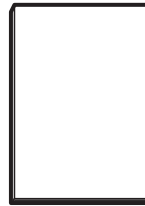
- Before cleaning, turn the power of the printer off and detach the auto sheet cutter from the printer.
- The cutting blade is extremely sharp. Never stick your fingers, etc., into the outlet or touch the cutter blade.

1.2 Details of Enclosed Items

Make sure that the following items were included with your cutter.

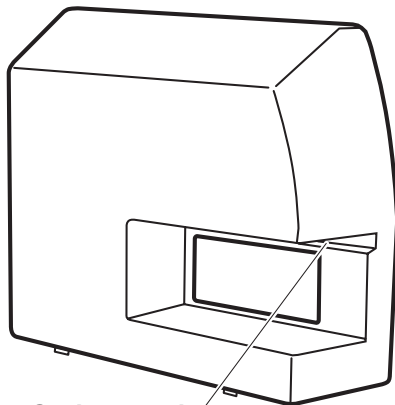


Auto sheet cutter

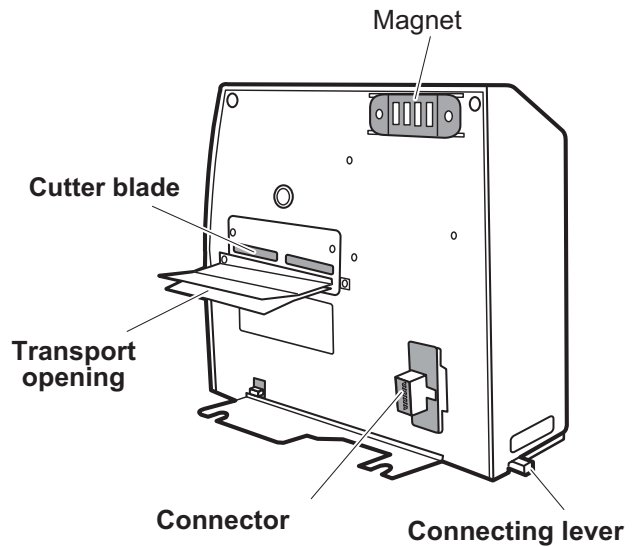


**User's Manual
(this document)**

1.3 Names of Parts



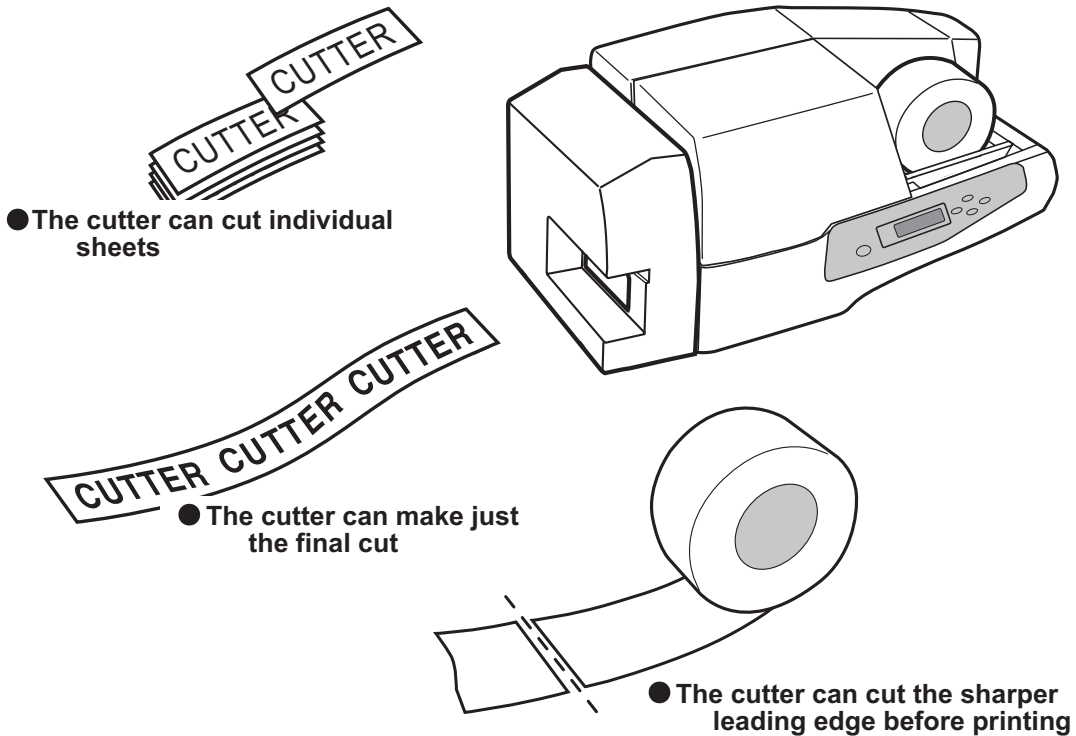
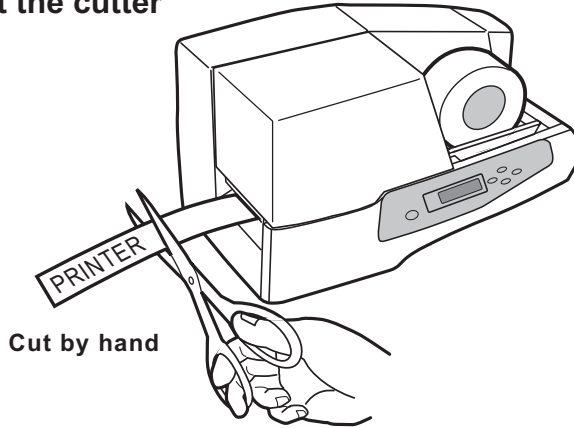
Outlet opening



1.4 Features of the Auto Sheet Cutter

This cutter can be easily mounted on the outlet opening of the printer, and can be used to automatically cut labels and sheets in a preset size.

Without the cutter

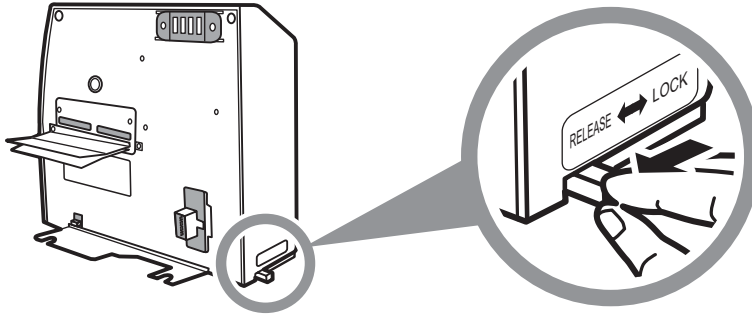


Chapter 2 Setting Up/Removing the Auto Sheet Cutter

2.1 Setting Up the Auto Sheet Cutter

This section describes how to set up the cutter.

- 1 Move the connection lever to the “RELEASE” position.



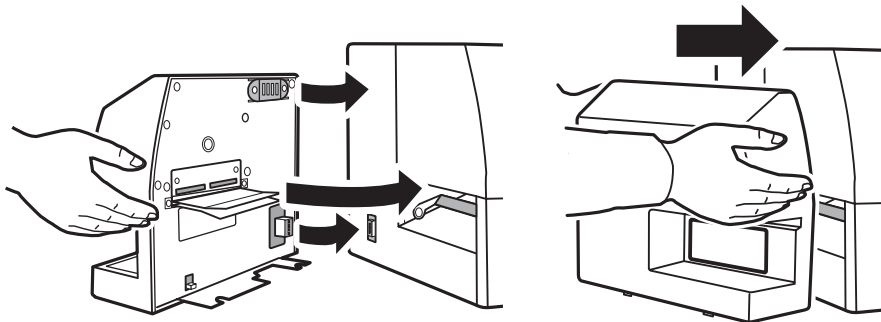
Caution

Before installing this cutter, make sure that the printer is turned off.

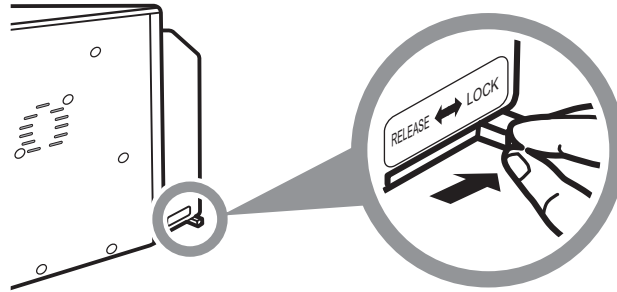
Note

This cutter cannot be installed while the connection lever is in the “LOCK” position. Note that attempting to install the cutter while the connection lever is in the “LOCK” position can damage the lever.

- 2 Align the connector with the options opening on the printer and then mount the cutter on the printer, pushing it in all the way.



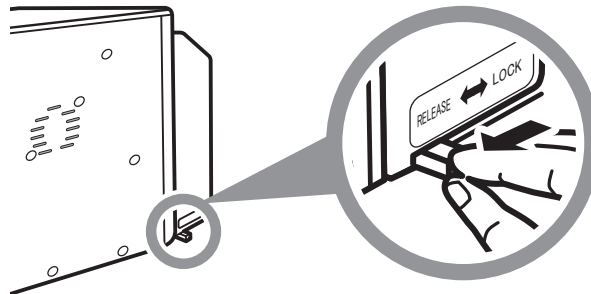
- 3 Move the connection lever to the “LOCK” position so that the cutter is locked



2.2 Removing the Auto Sheet Cutter

This section describes how to remove the cutter from the printer.

- 1 Move the connection lever to the “RELEASE” position.



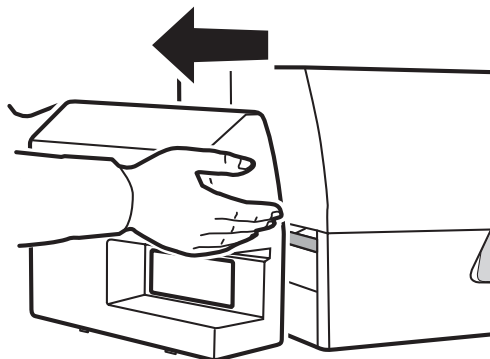
Caution

Before installing this cutter, make sure that the printer is turned off.

Note

This cutter cannot be installed while the connection lever is in the “LOCK” position. Note that attempting to install the cutter while the connection lever is in the “LOCK” position can damage the lever.

- 2 Pull the cutter off of the printer.



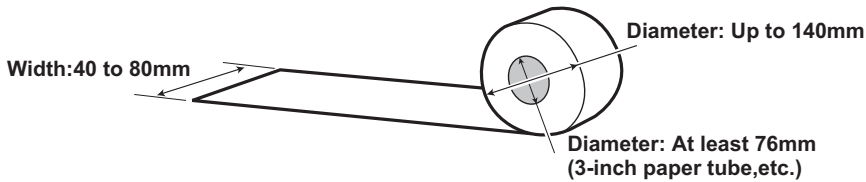
Chapter 3 Using the Auto Sheet Cutter

This section describes how to use the cutter.

3.1 Types of Sheets That Are Compatible with the Auto Sheet Cutter

When using this cutter to cut sheets, keep the specifications described below in mind when selecting the sheet. The terms in parentheses refer to the printer driver settings.

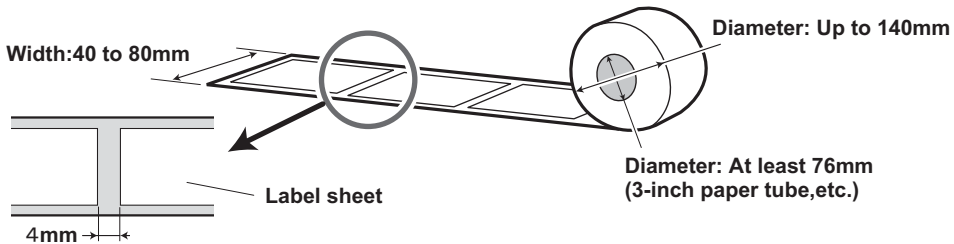
1 Continuous roll sheet (roll sheet (glossy/dull))



Memo

- Glossy: Silver- or gold-colored polyester film for printing with a glossy surface
- Dull: Silver-colored polyester film for printing with a dull surface

2 Die-cut sheet (label sheet)



Memo

Some types of sheets do not permit initial positioning. Consult your dealer for details.

Note

This cutter is designed to cut sheets. Do not use this cutter to cut any other material. This cutter cannot be used to cut polyacrylate plates or rigid PVC plates. In addition, perforated (half-cut) sheets, such as roll sheets with holes, also cannot be used with this cutter.

Memo

Refer to section 2.8, "Loading a Roll Sheet" and section 3.4, "Printing Settings" both in the Printer User's Manual.

3.2 Setting the Cutting Function

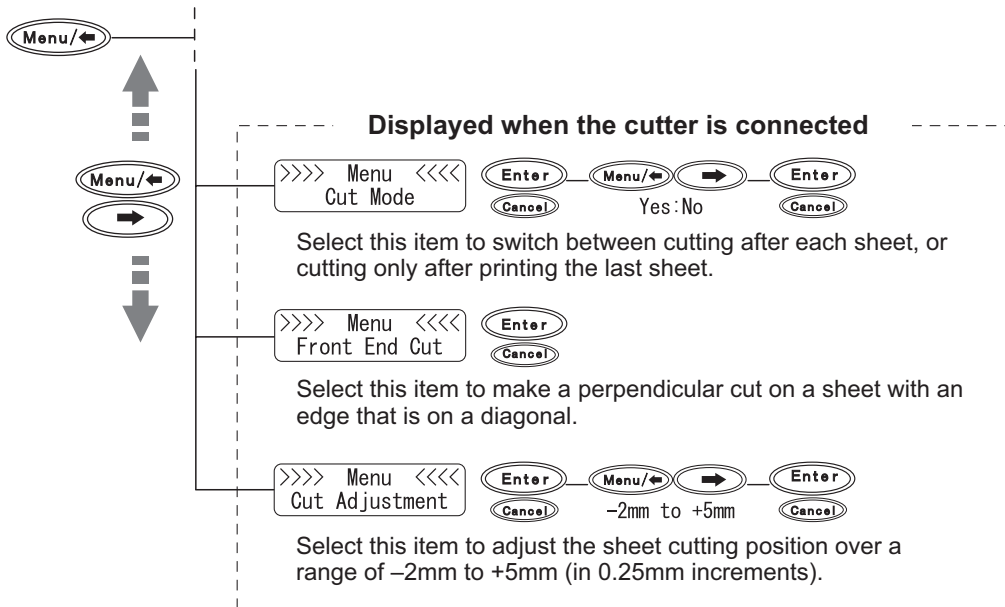
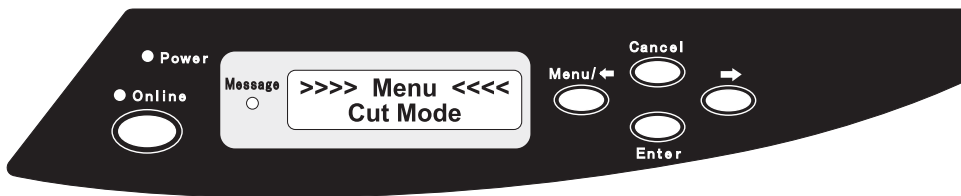
Once the printer has been prepared for printing and the cutter has been connected to the printer, preparations are complete. The cutter can operate in one of three functions selected through the operation panel on the printer.

1. Cut mode
2. Leading edge cut
3. Cut position adjustment

These modes are displayed only when the cutter is connected to the printer.

Memo

Refer to section 3.3, "Setting the Cut mode", section 3.4, "Setting the Leading-Edge Cut", and section 3.5, "Setting the Cut Position Adjustment".



Memo

Refer to section 2.1, "Operation Panel Components and Their Functions", in the Printer User's Manual.

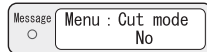
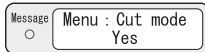
3.3 Setting the Cut Mode

This mode is used to select whether to cut each printer sheet, or to cut only after the last sheet has been printed.

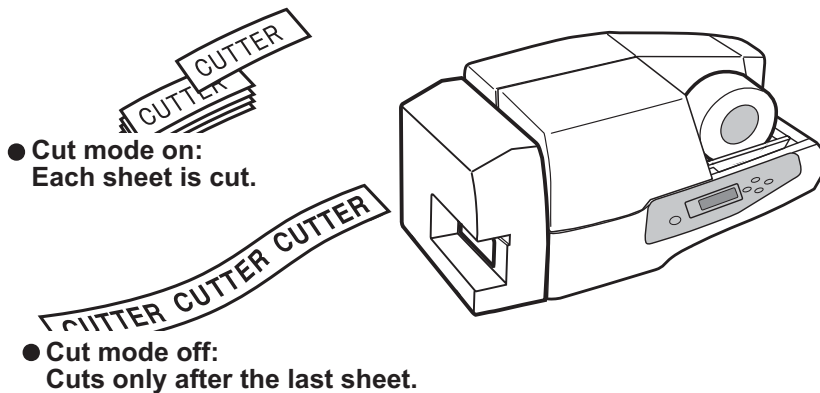
1 Press the **Menu/↔** key.

2 Use the **Menu/↔** key and the **→** key to change the menu item so that  is displayed.

3 Press the **Enter** key, and then press either the **Menu/↔** key or the **→** key so that one of the following screens is displayed.



4 Press the **Enter** key to finalize the selection.



Note

When cutting a sheet, set the "plate type" in the driver for the type of sheet loaded in the printer:

- Continuous roll sheet → "Roll Sheet"
- Die-cut sheets → "Label Sheet"

When using the cutter, do not load so many sheets that the cutter outlet becomes blocked.

Memo


When "Label Sheet" (die-cut sheets) is selected, the sheet is only cut after the last label is printed, regardless of the cutting mode. It is not possible to cut between each label.

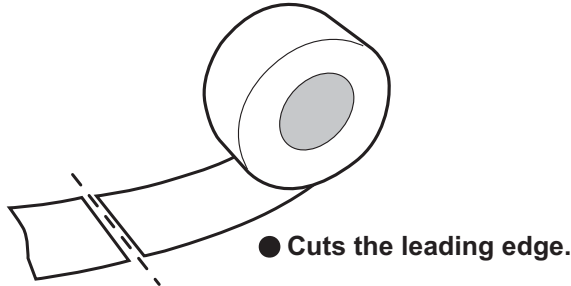
Caution

If "Cut Mode/On" is set and the cutting position is located within 150mm of the trailing end of the sheet, the media is output as is, without being cut.

3.4 Setting the Leading-Edge Cut

This function makes a perpendicular cut even if the leading edge of the sheet is angled.

- 1 Press the **Menu/←** key.
- 2 Use the **Menu/←** key and the **→** key to change the menu item so that  is displayed.
- 3 Press the **Enter** key to cut the leading edge.




Note

Use the leading-edge cut mode with continuous roll sheets only. If you use this function for die-cut sheets or level sheets, the sheet (seal) will be cut.

3.5 Setting the Cut Position Adjustment

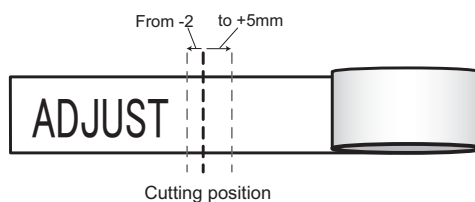
This function adjusts the sheet cutting position over a range of -2mm to +5mm (in 0.25mm increments).

(Use this to adjust the cutting length).

- 1 Press the **Menu/←** key.
- 2 Use the **Menu/←** key and the **→** key to change the menu item so that  is displayed.
- 3 Press the **Enter** key, and then pass either the **Menu/←** key or the **→** key so that one of the following screens is displayed.



- 4 Press the **Enter** key to finalize the selection.



3.6 Printer Messages

If a message appears in the printer's display while you are using the cutter, check this list of messages to determine why the message was generated, and then take the appropriate action.

Remove the
cutter unit.

Problem : A plate or other thick material that is not a sheet was loaded in the printer while the cutter is connected.

Solution : Remove the cutter.

Refer to Chapter 2, "Setting Up/Removing the Auto Sheet Cutter".

Remove plate!
Media too thick.

Problem : When cutting the leading edge of the sheet, the sheet that is loaded in the printer was found to be too thick to cut.

Solution : Load a sheet that can be cut for the thickness.

Refer to Chapter 5, "Specifications".

Chapter 4 Daily Cleaning

Regularly clean the exterior and the cutter blade to keep the performance. Always follow the safety guidelines below when cleaning.

Caution

- Before cleaning, turn the power of the printer off and detach the auto sheet cutter from the printer.
- The cutting blade is extremely sharp. Never stick your fingers, etc., into the outlet or touch the cutter blade.

4.1 Cleaning the Cutter Blade

Adhesives of the label tapes are transferred and collected on the edge of the cutter blade while using the auto sheet cutter. This may result in a failure in cutting. Regularly clean off the adhesives on the cutter blade in case of need. (As a reference, the cleaning may be necessary approximately every 100 cuttings).

WARNING

Prepare a ready-made remover for stickers/adhesive tapes and cotton swabs when cleaning the cutter blade. Always use the remover in a stick-brush type while there is a wide-variety of types for the remover, such as pen type, spray type, etc. Use of a remover other than the stick-brush type may cause a damage on the printer. Never use especially the spray type remover since vapor of the remover may get inside the auto sheet cutter and can cause a fire, electric shock, etc.

Follow the procedure below to clean the cutter blade.

- 1** Turn the power of the printer off and detach the auto sheet cutter from the printer.

Memo

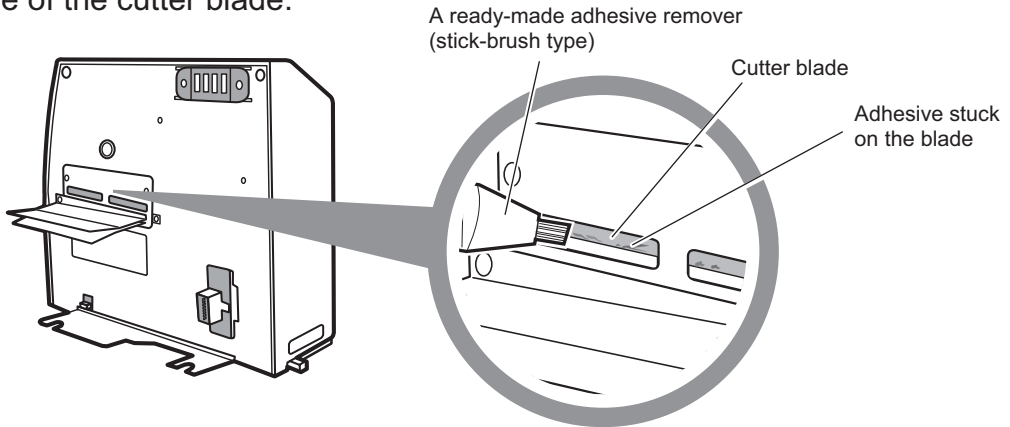
Refer to Chapter 2, "Setting Up/Removing the Auto Sheet Cutter".

- 2** Have a ready-made adhesive remover (stick-brush type) and cotton swabs ready.

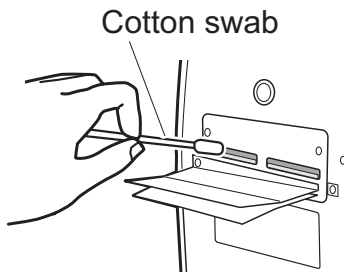
Note

Always use the remover in a stick-brush type while there is a variety of types for the remover. Never use the spray type or pen type removers.

- 3** Gently apply the remover with the stick-brush to adhesives on the edge of the cutter blade.



- 4** Use a cotton swab to wipe the adhesive off.



Caution

Use a cotton swab to remove the adhesives on the cutter blade. Do not touch the blade with hand or try to remove with paper or cloth to avoid injury.

Note

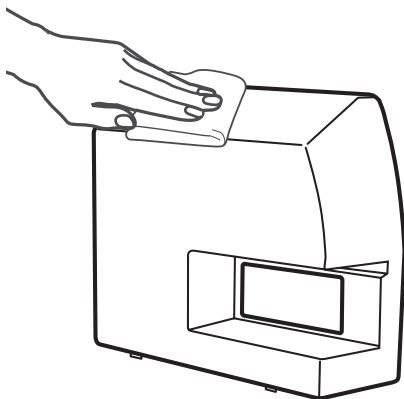
If there are adhesives at the outlet of the auto sheet cutter, clean them in the same way.

- 5** Set up the auto sheet cutter, then turn the power of the printer on.

4.2 Cleaning the Exterior of the Auto Sheet Cutter

Before cleaning, turn the power of the printer off.

Use a damp soft cloth to clean the exterior of the auto sheet cutter.



WARNING

Use only a damp cloth to clean the cutter. Never use alcohol, thinner, benzene or any other flammable liquids which can cause a fire, serious electrical shock or damage on the cutter.

Chapter 5 Specifications

Cutting speed	0.8 sec/cut
Maximum cutting length	500mm (19.69in.)
Maximum cutting width	80mm (3.15in.)
Maximum cutting thickness	0.38mm (including any backing paper) (limited to label sheets that are not on plastic panels and that are recommended by Nisca Corporation)
Operating environment	Operating environment Temperature : 15 ~ 32.5 °C (59 ~ 90.5 °F) Humidity : 10 ~ 85 % (with no condensation) Storage environment Temperature : 5 ~ 35 °C (41 ~ 95 °F) Humidity : 10 ~ 90 % (with no condensation)
Interface	Printer connector
External dimensions (W x D x H)	210 x 115 x 166mm (8.27 x 4.53 x 6.54in.)
Weight	1.7kg (37.48lb.)

